

第48回 中国中学校水泳競技選手権大会要項（一次案）

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く水泳競技実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 中国中学校体育連盟 鳥取県教育委員会
- 3 主管 鳥取県中学校体育連盟 (一財)鳥取県水泳連盟
- 4 後援 鳥取県教育委員会 米子市教育委員会 (公財)鳥取県体育協会
- 5 会期 平成26年8月9日(土)～10日(日)
- 6 種目・日程 (1) 開会式 8月 9日(土) 9:30～
(2) 閉会式 8月 10日(日) 13:00～

1日目 10:00～16:30	2日目 9:00～12:50
女 800m 自由形	女男 400m 自由形
男 1500m 自由形	女男 200m 個人トドレ
女男 50m 自由形	女男 100m 背泳ぎ
女男 400m 個人トドレ	女男 100m 平泳ぎ
女男 200m 背泳ぎ	女男 100m バタフライ
女男 200m 自由形	女男 100m 自由形
女男 200m バタフライ	女男 400m メドレーリレー
女男 200m 平泳ぎ	
女男 400m リレー	

※予選はリレー種目を最初に行う

※女子800mと男子1500mは、予選を行わない。

※女子800m、男子1500m、リレー種目は単純、その他の競技は平均分けとする。

- 7 会場 米子市営東山水泳場（どらドラパーク米子水泳場）（公認50m×9コース）
〒683-0031 米子市東山町9番地 TEL0859-32-3031
- 8 参加資格 (1) 参加者は、各県中学校体育連盟加盟の学校に在籍し、学校教育法第1条にもとづく当該中学校生徒であること。
(2) 年齢は平成11年4月2日以降に生まれた者に限る。
(3) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに、各県中学校体育連盟を通して（公財）日本中学校体育連盟に申し出ること。
(4) 学校教育法134条の各種学校（1条校以外）に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。参加を希望する各種学校は別に定める条件を具備すること。
(5) 各県中学校体育連盟主催の競技大会において、中国大会参加資格を得たチームまたは個人とする。
(6) チーム編成は、一校単位で編成されたものとする。
(7) 夏季大会に限り、同一年度内の参加は全種目を通じて1人1回とする。
(8) 参加生徒の引率・監督は、出場校の校長・教員に限る。ただし、校長・教員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り、「中国中学校選手権引率細則」により、校長が引率者として承認した外部コーチの引率を認める。その際には、所定の書類を実行委員会に提出すること。
(9) コーチは、1校1チーム1名とし、他校のコーチを兼務することは認められない。また、他中学校の校長・教職員にはその資格はない。
(10) 外部指導者・コーチ・マネージャーなどの、アリーナ入りに関しては、所定の様式で報告書を提出すること。
(11) 個人情報の取り扱い（利用目的）
大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、中国中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。
取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表（記録集）等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。
- 9 大会負担金 登録選手1人につき1,000円とする。
- 10 参加制限 (1) 個人種目は、1県1種目3名以内（同着の場合はすべて出場できる）。1名2種目以内。県予選会において4位以下でも全国大会標準録突破者は出場できる。
(2) 申込までに上位3名の中でやむをえない事情により参加できないときは、次の順位者が出場できる。
(3) リレー種目は①1県1校（開催県は2校）とする。ただし、②全国大会標準記録突破校も出場できる。③個人種目出場者だけでチームが編成できる学校の出場を認める。（①②は補欠を含めて6名まで登録できるが、③は補欠を認めない）
- 11 競技規則 2014年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則による。
- 12 競技方法 (1) 男女別学校対抗とする。
(2) 各種目とも予選はタイムレースで行う。（ただし、女子800m、男子1500mにおいては予選を行わず、決勝タイムレースとする。）
(3) 決勝は、予選の結果上位9名が出場できる。ただし、棄権者が出た場合は次点上位より順次出場権を与える。9名の枠を超える場合は、抽選を行う。
- 13 優勝校の決定方法 (総合順位決定方法)
各種目ごとに1位8点、2位7点、・・・、8位1点（ただし、リレー種目は、1位16点、2位14点、・・・、8位2点）とし、総得点の最も多い学校を優勝校とする。総合得点と同じ場合は次の順に従って決定する。
(1) リレーによる得点が多い学校

- (2) 入賞者数の多い学校 (ただし、リレー は4人とする。)
- (3) 1位の数の多い学校
- (4) 2位の数の多い学校 (8位までこれにならう)

14 表 彰

- (1) 男女別優勝校に優勝旗を授与する。
- (2) 団体1～3位までの学校に中国中学校体育連盟より賞状を授与する。(学校対抗は1枚、リレー 種目は5枚)
- (3) 個人1～8位までの選手に中国中学校体育連盟より賞状を授与する。
- (4) 前年度優勝校に対しては、優勝旗返還時にレプリカを贈呈する。

15 参加申込

- (1) 提出用紙
 - ①学校申込書 (校長印押印) 1部
 - ②外部指導者確認書 (様式1) (校長印押印) 1部 (該当校のみ)
 - ③引率者・監督者報告書 (様式2) (校長印押印) 1部 (該当校のみ)
 - ④競技会申し込み (エントリー) 一覧 1部
 - ⑤競技会申し込み (エントリーTIME) 一覧 1部
 - ⑥競技会申し込み (リレー) 一覧 (該当校のみ) 1部
 - ⑦出場申込一覧表 男女各1部

} web から印刷

当該種目欄に県予選会の決勝記録または全国大会標準記録を突破した記録を記入する。
リレー のみ出場するもの、およびリレー の補欠も必ず記入する。

 - ⑧県予選会8位表 男女各1部
 - ⑨県予選会の結果データ (バックアップデータ) を下記アドレスにメールにて送る。
- (2) 提出方法・期限
 - 各出場校** (提出書類①②③④⑤⑥: ただし、②③⑥は該当校)
 - 各出場校は、Web-SWMSYS での大会エントリーを行い、上記提出書類の④～⑥をプリントアウトし、①②③と一緒に各県の示す「申込先・期限」に従って提出する。
 - (注: エントリーの際、TIME は県予選会の決勝記録または全国大会標準記録を突破した記録を入力。)
 - 各県専門委員長** (提出書類①②③⑦⑧) (④～⑥は各県で保管)
 - 各県はとりまとめたものを下記申込場所へ7月29日 (火) 正午までに速達書留にて郵送する。
- (3) 申込場所 米子市立加茂中学校 船本 逸 宛
〒683-0853 鳥取県米子市両三柳3883番地
TEL 0859-29-4333 FAX 0859-29-4356
メールアドレス kamo-j@mailk.torikyo.ed.jp
※各学校が直接申込場所へ送付しないこと。
- (4) 大会負担金 1人につき 1000円を徴収する。
※出場校は各県の示す「申込先・期限」に従って、各学校の参加人数分を専門委員長に支払う。専門委員長は、各県全体を取りまとめて大会前日の専門委員長会議で支払いを行う。そのとき各学校の領収証を、専門委員長に渡すので、各学校へ届くようにする。

16 会 議

- (1) 専門委員長会議
8月8日 (金) 14:30～16:00 米子市営東山水泳場会議室
〒683-0031 米子市東山町92番地 TEL 0859-32-3031
- (2) 各県代表者会議 (各県3名)
8月8日 (金) 16:00～17:00 米子市営東山水泳場会議室
〒683-0031 米子市東山町92番地 TEL 0859-32-3031

17 宿 泊

大会出場者 (登録選手および引率者) は、必ず大会実行委員会を通じて宿泊申込みを行うこと。大会中の連絡等については宿舎を通じて行い、宿泊しない学校については学校に連絡する。
詳細は、別紙宿泊要項参照のこと。

18 そ の 他

- (1) 競技中の疾病、傷害については、応急処置をする。
- (2) 練習会場、練習時間等の連絡事項については別途連絡をする。
- (3) 中国大会競技開催期間は2日間以内となっているが、天候等の関係で順延または競技方法の変更もあり得る。

19 連 絡 先

大会開催前

〒683-0853 米子市両三柳3883 米子市立加茂中学校内 船本 逸 宛
Tel 0859(29)4333 FAX 0859(29)4356

大会開催中

どらドラパーク米子水泳場
〒683-0031 米子市東山町92番地 TEL 0859(32)3031 船本 逸 宛